

えっ、本当に給料上がるの？！

旅費廃止編

変革 2027 を踏まえた新たなジョブローテーションの実施での「賃金制度等の見直しについて」の提案内容を検討してみました。

改正のポイント

- ① 「基本給の調整見直し」では、JR以降に2区分以上異動した社員に一律2,000円の加算。
- ② 「夜勤手当の見直し」では、割増率を35/100から40/100に増やす。
- ③ 「職務手当の見直し」では、車掌見習の技術指導担当を4,000円から5,000円に増額。
- ④ 「旅費制度の改正」では、日当及び宿泊諸雑費の廃止。

提案内容を乗務員でシミュレーションしてみると・・・

- ① 2区分以上の異動で2,000円アップ。
- ② 社員の平均基本給額から1時間あたりの賃金額を2,000円とすると35/100は700円、40/100は800円で100円のアップしかならず。
- ③ 乗務員の旅費は1日350円。

基本給が2,000円加算され、1年間の給与が18ヶ月（基本給12ヶ月＋手当6ヶ月）とすると、1年間で36,000円、 $36,000円 \div 12ヶ月 = 3,000円$ の増加となります。

1ヶ月の勤務を7徹夜5日勤とすると1ヶ月の労働日は19日となり、 $350円 \times 19日 = 6,650円$ 。また1ヶ月の夜勤時間を18時間とすると、増加分の $100円 \times 18時間 = 1,800円$ です。

【基本給が2,000円加算される場合】

増加分【基本給2,000円加算1ヶ月増加分】3,000円＋【夜勤手当増加分】1,800円＝4,800円

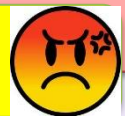
減少分【旅費日当】6,650円

$4,800円 - 6,650円 = \blacktriangle 1,850円$

【基本給が加算されない場合】

$1,800円 - 6,650円 = \blacktriangle 4,850円$

これじゃあマイナスじゃん！！アップしてね～じゃん！！



試算から導き出されたのは、いずれの場合も**減額**になりました。

みなさんは、このことをどう思いますか！？

今年の3月ダイヤ改正から行先地手当を廃止して深夜早朝勤務手当に変更され、手当が減額された多くの乗務員職場が生まれ出されました。今回の旅費廃止ではすべての乗務員が減額となります。乗務員としてのモチベーションの維持や魅力もなくなり、運転士への応募者も少なくなるのではないかと危惧します。

